

平成27年 第15回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成27年10月16日(金) 開始時刻 午後1時30分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席委員 大場委員長, 若度委員, 伊藤委員, 山田委員, 水越教育長
- 4 説明員 篠塚教育次長, 高橋学校教育担当次長, 梓澤教育企画課長, 増淵総務担当主幹, 神谷学校管理課長, 浪花学校教育課長, 大島学校健康課長, 大久保生涯学習課長, 伊藤中央図書館長, 松本文化課長, 湯沢スポーツ振興課長, 小林教育センター所長
- 5 書記 掛布課長補佐, 小島総務担当副主幹, 田上係長, 小林係長, 山越総括主査, 坪井主事
- 6 傍聴者 0名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
 - 議案第32号 平成28年度教育委員会当初予算編成方針について
 - 議案第33号 指定管理候補者の選定について
 - 議案第34号 平成28年度宇都宮市立小・中学校教職員定期異動に係る基本的な考え方について
 - (2) 報告事項
 - 報告第59号 教育行政相談の内容と対応について
 - 報告第60号 教育支援者感謝状受賞者の決定について
 - 報告第61号 学校事件・事故について
 - 報告第62号 平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について
 - 報告第63号 平成27年度「元気っ子健康体力チェック」結果速報について
 - (3) その他
 - ① 「第4回南としょかん祭」の開催について
 - ② 百人一首市民大会, 公式戦, ウォークラリーの開催について
 - ③ ミヤ・ジャズインの開催について
 - ④ 上神主・茂原官衙遺跡シンポジウムの開催について
 - ⑤ 平成27年度生涯スポーツ功労者表彰及び生涯スポーツ優良団体文部科学大臣表彰について
 - ⑥ 第38回 宇都宮市小学校特別支援学級合同収穫祭の開催について
 - ⑦ 第39回 小学校特別支援学級合同学習発表会の開催について

8 議事の内容

- 委員長 ただいまから、平成27年第15回宇都宮市教育委員会を開会します。
会議録署名委員の指名 若度委員，山田委員
- 委員長 第13回，第14回の教育委員会の会議録についてご意見などありますか。
(特になし，全員了承)
- 委員長 会議録を承認します。
- 委員長 それでは，第13回の会議録署名委員の伊藤委員，山田委員，第14回の会議録署名委員の若度委員，伊藤委員，署名をお願いします。(会議録に署名)
- 委員長 報告第59号 教育行政相談の内容と対応について
報告第61号 学校事件・事故について
は，個人情報が含まれているものであるため，非公開としてよろしいでしょうか。

(全員賛成)
- 委員長 全員賛成ですので，これらにつきましては非公開とし，その他までの案件が終了したあとに審議いたします。
- 委員長 それでは，審議事項から入ります。
議案第32号 平成28年度教育委員会当初予算編成方針について説明願います。
- 総務担当主幹 **【説明要旨】**
本市の「平成28年度当初予算編成方針」に基づき，「平成28年度教育委員会当初予算編成方針」を決定するため，基本的な考え方と取組方針について説明。
- 委員長 説明が終わりましたが，質疑などありますか。
- 伊藤委員 基本的な考え方に，『全庁の編成方針に示されたとおり，政策的経費のうち，経常的に実施している建設事業については，一般財源ベースで前年度から20%の削減を，また，管理・行政的経費については，同じく5%の削減を目安に予算編成を行う。』とあるが，この数値は教育委員会の予算においても同じなのか。
- 総務担当主幹 全庁の編成方針は，教育委員会に限らず，全ての部署においてこの数値の削減を目指してほしいというものである。あくまで目安であり，絶対的なものではないため，真に必要なものは予算要求していく。
- 伊藤委員 全庁の編成方針を受けて，教育委員会予算編成方針の中でも，同じように削減

	目標を立てるということでよいか。
総務担当主幹	例えば、学校施設を所管している学校管理課の施設維持修繕費など、より精査した予算計上に努めるといった意図が含まれている。ただし、一条中学校の移転工事や東小学校の改修工事など、既に実施されている一部の大型建設事業については、削減の対象としていないものもある。
伊藤委員	管理・行政的経費の5%削減について、対象となる具体的な事業例を挙げてほしい。
総務担当主幹	施設の維持管理における民間への委託費用や、事務用品を購入する消耗品費、講師に支払う報償費などが、管理・行政的経費の内訳に入っている。臨時職員の賃金などの人件費については、削減の対象となっていない。
学校管理課長	学校施設についての予算は、施設の維持修繕のためのものと、予め整備箇所を決めて行う施設整備のためのものに分かれる。施設維持修繕費は、5%削減目安の管理・行政的経費扱いとなり、施設整備費は、20%削減目安の政策的経費のうち、経常的に実施している建設事業扱いとなる。施設整備は、学校からの要望があった事業や、計画的に行っている事業であるため、全庁の編成方針である20%削減を踏まえながらも、必要な箇所には必要な整備をしていきたいと考えている。
伊藤委員	補助金等審査委員会は教育委員会ではなく全庁の組織であるか。
総務担当主幹	そのとおりである。
伊藤委員	何年前からできた委員会か。また、教育委員会に関する補助金等について見直しの提言は過去にあったか。
総務担当主幹	昭和54年に設置された。見直しの提言は毎年度あり、平成26年度は、市全体で見直し対象案件が130件あるうち、教育委員会案件が9件であった。
山田委員	財源確保の徹底の中に記載されている学校応援制度は、学校応援基金として捉えてよろしいか。
教育企画課長	学校応援制度は、定型の封筒やA4サイズ用の紙など、ある程度指定をした物品を企業からいただいている制度である。
山田委員	学校応援基金のように、各学校ごとに寄付金を集めるなどの取組があれば、その取組をより一層発信することで、財源を確保できると思う。
委員長	昨年度は学校応援基金についても入っていたように思うがどうであったか。
総務担当主幹	昨年度は入っていたが、学校応援基金の管理・運営は、市が直接行うものではなく、魅力ある学校づくり地域協議会の中に別組織を立ち上げて行っており、市が直接的に関与することは法律的にも認められていないため、今年度は削除した。
若度委員	経常的に実施している建設事業での20%削減や管理・行政的経費での5%削減の目安は、これまでもあったのか。
総務担当主幹	経常的に実施している建設事業での20%の削減目安は今年度が初めてであるが、管理・行政的経費については概ね毎年5%の削減を目指すということで、ここ数年は毎年削減目安が掲げられている。
委員長	このとおり決定してよろしいか。(全員了承)
委員長	それでは、議案第32号を決定いたします。

委員長

議案第33号 指定管理候補者の選定について説明願います。

総務担当主幹

【説明要旨】

平成28年度に指定管理者を更新する、宇都宮市立南図書館、宇都宮美術館・うつのみや文化の森、うつのみや遺跡の広場、旧篠原家住宅の4施設に係る候補者を選定するため、審査結果の概要について説明。

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。

若度委員

南図書館の指定管理は館内の管理全体を任せているのか。

中央図書館長

南図書館は一部指定管理を導入しており、直営と指定管理の両立で管理している。ホールや学習室などは指定管理者に任せている。図書館部分について、レファレンスや児童サービス、学校支援など、主に司書が必要とされる専門的な業務については直営で行っているが、窓口業務や配架は指定管理者に任せている。

若度委員

南図書館の指定管理候補者が共同事業体となっており、その中の日比谷花壇はどのような関係で選ばれているのか。

中央図書館長

新たに参加する団体で、喫茶コーナーに花を飾り、喫茶コーナーの充実を図ろうとしている。

伊藤委員

南図書館の指定管理料について、更新前と比較して、どのくらいの経費縮減になっているのか。

中央図書館長

単純比較はできないが、参考として、新規で導入した際の提案額は4億6330万円であり、今回から光熱費等も指定管理料に含めることとしたため、前回よりも増額した6億1000万円となっているが、直営より安いと考えている。

伊藤委員

提案額が指定管理料の上限額に近くなっているが、もう少し縮減はできないのか。

生涯学習課長

現在の指定管理者の実績を毎年度報告いただいております。人件費等かなりの努力をしてもらっている。それらを踏まえて決定した上限額は精査しきれたものであり、上限額に近い提案額となっているのは妥当であると考えている。

委員長

このとおり決定してよろしいか。(全員了承)

委員長

それでは、議案第33号を決定いたします。

委員長

議案第34号 平成28年度宇都宮市立小・中学校教職員定期異動に係る基本的な考え方について説明願います。

学校教育課長

【説明要旨】

県教育委員会の異動方針に基づき、本市教育委員会として平成28年度宇都宮市立小・中学校教職員定期異動に係る基本的な考え方を決定するため、基本方針とその具体的実施方針について説明。

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。

委員長

小・中学校間の異動を推進するとあるが、小学校のみもしくは中学校のみの教

員免許しか持っていない場合はどうなるのか。

学校教育課長 小・中学校のどちらか一方しか免許を持っていない教員については、免許に応じて異動を配慮するが、どうしても免許のない学校に配置する場合は、臨時で免許を取得してもらうなどの対応もある。

若度委員 他市町への異動を推進するとあるが、河宇地区に限らず異動はあるのか。例えば宇都宮市から足利市に転勤ということもあり得るのか。

学校教育課長 本市においては、上三川町だけでなく、他の市町も含めた異動を推進している。県内の異動については、基本的にどこでもあり得るが、勤務のしやすさなどの本人の事情を踏まえて決定していく。

若度委員 特別支援学校との研修交流制度活用による人事交流の実績を教えてください。

学校教育課長 平成26年度には33名、平成27年度には21名であった。

伊藤委員 現任校勤務年数7年を上限として異動を推進するとあるが、実際には8年以上継続して同じ学校に勤務している教員もいるのか。

学校教育課長 原則としては7年を上限として異動することとしているが、現状は、学校経営上の都合などで8年目という教員もいる。

山田委員 校長について、同一校在任期間を配慮するとあるが、期間の目安を教えてください。

学校教育課長 特に年数を決めているわけではないが、実情に応じて異動しており、3年ほどで異動することが多い。

委員長 副校長について、様々な環境の学校で経験を積めるようにするとあるが、副校長として何校ほど経験することとなるのか。

学校教育課長 校長に昇格するまでの期間については、それぞれ差があり、副校長の在任期間に応じて経験する学校数が異なってくるが、現在の副校長の状況は、1校目が55名、2校目が33名、3校目が4名、4校目が2名である。

委員長 このとおりに決定してよろしいか。(全員了承)

委員長 それでは、議案第34号を決定いたします。

次に、報告事項に入ります。

委員長 **報告第60号 教育支援者感謝状受賞者の決定について**説明願います。

教育企画課長

【説明要旨】

学校または魅力ある学校づくり地域協議会からの推薦を踏まえ、宇都宮市教育委員会教育支援者感謝状対象者選考委員会の審査により決定された、教育支援者感謝状受賞者について、選考基準や推薦された対象者数、受賞者数について説明。

委員長

説明が終わりましたが、質疑などありますか。(特になし)

委員長

このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

委員長

それでは、報告第60号を承認いたします。

委員長 報告第62号 平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果概要について説明願います。

学校教育課長 **【説明要旨】**
国が4月に実施した「全国学力・学習状況調査」の本市の結果概要等について説明。

委員長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。
伊藤委員 今後の取組にあるように、調査結果を有効に活用した分析をしっかりと行っていただきたい。

山田委員 調査結果の閲覧数は把握しているのか。
学校教育課長 学校によってはホームページのトップページなどに閲覧数を示しているが、今回の調査結果のページを見たかなどの詳細については把握していない。ホームページの掲載だけでなく、学校ごとに調査結果を踏まえた課題や改善してきている部分を説明し、家庭の協力を得ながら家庭学習の推進等をしている。

山田委員 保護者の危機意識から家庭学習に結びつけるために、保護者に対しては、この調査結果資料よりもう少しわかりやすくしたものを提供すべきである。

学校教育課長 保護者や地域の方に学校の状況を知っていただくことは、非常に大切であると考えます。学校マネジメントの結果については、学校だよりなどを通して昨年度からの改善点や改善策を公表している。今回の調査結果の公表は、分析や改善策を合わせてかなり膨大な量となっているが、結果の数字だけを公表してしまうと誤解を招く恐れがあるため、公表の仕方については学校ごとによく考慮しながら行っている。

委員長 数字ばかりが目に入りがちであるが、それだけではないことも知っていただきたい。本会議で用いている資料（別冊：平成27年度「全国学力・学習状況調査」の結果について）がそのままホームページに掲載されるのか。

学校教育課長 別冊も含めて、全てホームページに掲載する。

委員長 これだけたくさん掲載しても、どれだけの市民に届くのかは疑問であるため、市民にわかりやすいという視点からの公表方法を考えてほしい。

委員長 このとおり承認してよろしいか。（全員了承）

委員長 それでは、報告第62号を承認いたします。

委員長 報告第63号 平成27年度「元気っ子健康体力チェック」結果速報について説明願います。

学校健康課長 **【説明要旨】**
平成27年度「元気っ子健康体力チェック」における新体力テストの結果速報について説明。

委員長 説明が終わりましたが、質疑などありますか。
伊藤委員 小学校6年生のA段階の割合が年々減少していることについて、どのように分

析しているのか。

学校健康課長

直接的な原因については、まだわかっていない。小学校6年生については、全国的に低めな傾向が出ており、学校ごとの結果を分析しながら、対策を考えていきたい。

若度委員

本市の子どもがボール投げに弱い原因は何かあるのか。

スポーツ振興課長

スポーツ少年団に加入する子どもが減っていることや、その指導者が少ないということが挙げられる。スポーツ振興課として、そのような問題に取り組む必要があると考えている。

委員長

このとおり承認してよろしいか。(全員了承)

委員長

それでは、報告第63号を承認いたします。

委員長

その他の案件につきましては、資料提供のみとなりますので、後程ご覧ください。

委員長

以上で公開できる案件を終了いたします。

委員長

これからの案件については、非公開の案件となります。

・・・(非公開の審議の開始)・・・

報告第59号 教育行政相談の内容と対応について

⇒ 承認

報告第61号 学校事件・事故について

⇒ 承認

・・・(非公開の審議の終了)・・・

委員長

他に、委員の皆様などからご意見などあればお願いします。

委員長

無いようですので、事務局から何かございますか。

事務局

[次回教育委員会等の開催について]

○平成27年11月20日(金)午後1時30分から 定例会

委員長

以上をもちまして、本日の委員会を閉会といたします。

終了時刻 午後 3 時 0 0 分

署名委員

署名委員
